

NPO 法人 DGC 基礎研究所 2018 年 5 月期事業報告書

I 事業期間 2017 年 6 月 1 日 ～ 2018 年 5 月 31 日

II 事業の成果

1. 街路樹剪定枝葉の有効利用の推進

公園の緑化樹や街路樹などの剪定枝葉は毎年大量に焼却処分されている未利用資源ですが、剪定枝葉を分別せずに資源化する従来の方法では用途が限られるために需要が伸びないという問題があります。剪定枝葉を枝と葉に分別すれば、枝はそのままマルチング材に利用できるほか、パルプや木炭などの原料、バイオマス発電のための燃料として利用できます。一方、葉（生葉）は土壌改良材だけでなく、植物栽培用の培地にも利用できます。

当法人は継続的な技術指導、研究機関との共同研究や主要技術の特許化を推進するとともに、国土交通省や自治体、民間企業への技術の普及を図る活動を行っています。また、国道 43 号クスノキ街路樹の剪定枝を利用した「国道 43 号名刺」は当法人の会員のほか公益財団法人公害地域再生センター（あおぞら財団・大阪市西淀川区）などでも使われています。

これら一連の技術は 2006 年に国道 43 号の西宮市内の一部区間において試験導入され有効性が実証されたことから、尼崎～神戸間のすべてのクスノキを対象に本格導入される見込みでしたが、道路特定財源の使途見直しにより計画が中止になりました。その後、国土交通省

にて全国規模での適用が検討されていましたが、国の政権交代とともに立ち消えとなりました。大阪府吹田市においても導入が内定していましたが、市長の交代により延期された状態が続いています。また、ある大手住宅関連会社との業務提携による事業化も検討されています。いずれも技術的な価値とは関係のない理由で実現していませんが、当法人は粘り強く各所への働きかけを行っています。



「剪定枝葉と刈草の活用技術」全体図

[参考] 有限会社マッテル <http://matteru.com/>

2. 「高等独文解釈」のウェブサイト公開 <http://dgcbase.jp/deutsche/>

上級者向け独文読解のためのサイト「高等独文解釈」は大阪大学名誉教授（故人）が独文解釈用に収集した文章とその和訳の遺稿を試行的にウェブ公開するものです。この遺稿は当初は参考書として出版されるためにまとめられましたが、一般の学生にはやや難解であることから出版が見送られていました。それから約 20 年を経た現在では、本ではなくインターネットを利用して発信することができます。ドイツ文学の学生のみならず一般の愛好家の方々にも広く読まれることを期待して、ウェブサイトにて 124 題を無料公開しています。

3. 電子ジャーナル「土壌植物栄養研究」 <http://dgcbase.jp/wjsspn/>

土壌・植物栄養分野の研究は、結果が得られるまでに年単位の時間を要することがよくあります。しかし、都道府県農業試験場では近年この分野の研究者が少なくなりつつあり、異動も常態化しているため、数年にわたる息の長い研究を行うことが難しくなっています。一方、継続的な研究ができるはずの大学では研究分野が細分化されて学際的で多様な議論の場が減り、地域に根ざした試験も実施しづらくなっているようです。この分野における地道な調査や研究の成果はこれまで農業生産や環境保全に大きく貢献してきましたが、今後もその重要性は揺るがないでしょう。

電子ジャーナル「土壌植物栄養研究」は、土壌・植物栄養分野の中でも生産現場に近い調査・研究情報を迅速かつ十分な精度で提供するために開設され、前期に第1巻が刊行されました。今後も、農業試験場や大学の研究者が充実した成果を即座に発表するための場として活用され、さらに農業生産の向上や環境保全に生かされることを期待しています。

4. 科学の普及啓発に資する図書の寄贈

世間には科学的とはいえない情報が氾濫しています。話題がセンセーショナルなものに偏っているだけでなく、その情報自体が間違っていることも多々あり、それらが一般消費者の意識や行動に少なからず影響しています。松永和紀著「効かない健康食品 危ない自然・天然」（中公新書）は「食」にまつわる誤った情報を分かりやすく解説した良書です。当法人は豊中・吹田・大阪3市の公立図書館へ本書を寄贈しました。一人でも多くの方々に本書が読まれ、偏った情報に惑わされることのないよう期待しています。

【参考】松永和紀著「効かない健康食品 危ない自然・天然」（中公新書）

<https://www.kobunsha.com/shelf/book/isbn/9784334039912>

5. 会員による科学普及活動～内山代表理事編

近年、土壌・植物栄養分野は深刻な状況にあります（電子ジャーナル「土壌植物栄養研究」の項参照）。そこで、内山代表理事が鳥取県土壌肥料研究会（2017年8月26日）にて講演し、研究成果を生産現場へ還元することが重要であり、そのための方策として、農業資材の評価法を確立するとともに栽培試験を実際の圃場で行って技術を体感してもらうことが効果的であると説明しました。

また、大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校（羽曳野市尺度）における「土壌肥料」の講義を内山代表理事が担当しています。当期中に17回の講義を実施し、2019年2月までにさらに13回の講義を予定しています。

6. 会員による科学普及活動～森川理事編

石川県政記念しいのき迎賓館（金沢市広坂）の新春企画展「やっぱりいしかわはいいね！和傘をめぐる OTOKOTACHI Part3」（2018年1月7日～21日）は、金沢和傘と金沢仏壇を中心とした伝統工芸の実演に加え、一点ものの木工家具や能登ヒバを扱った新製品の展示な



ワークショップで作成した万華鏡

ど行うイベントです。その中で森川理事が「やっぱり黴（カビ）はいいね！」を担当。和傘に用いる和紙の繊維を顕微鏡で観察したり、小さな水引をオブジェクトとして入れた万華鏡や偏光板を用いた万華鏡を作成するワークショップを行いました。万華鏡の飾り付けには和傘用和紙の端切れを使ってもらうなど、伝統工芸という敷居をなくした親しみやすい展示会にしました。期間中1,100名の来場者がありました。

[参考] しいのき企画展「やっぱりいしかわはいいね！和傘をめぐる OTOKOTACHI Part3」

<http://www.shiinoki-geihinkan.jp/event/index.cgi?mode=pickup&ctg=gly&cord=343>

7. 研究者集団につながる窓口の運営 <http://dgcbase.jp/>

事務局やウェブサイトでは、学際的な共同研究、社会学連携による研究開発やイベントの企画立案などについての問い合わせを随時受け付けています。研究者集団への相談窓口としての役割に留まらず、科学的で俯瞰的な現状認識に基づいたコンサルティングを行っています。

III 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 産官学民連携推進事業（一般会計）

【内 容】 産官学民連携事業の企画および支援

【実施場所】 京都府、大阪府、インターネット

【実施日時】 随時

【対象者】 一般希望者

【収 入】 2,310 円

【支 出】 79,310 円

(2) 科学普及啓発事業（一般会計）

【内 容】 「高等独文解釈」のウェブサイト公開

【実施場所】 当法人事務局（豊中市曾根東町 1-5-13）

【実施日時】 随時

【対象者】 ドイツ文学の学生および一般愛好家

【収 入】 0 円

【支 出】 0 円

【内 容】 電子ジャーナル「土壌植物栄養研究」の運営

【実施場所】 当法人事務局（豊中市曾根東町 1-5-13）

【実施日時】 随時

【対象者】 土壌・植物栄養分野の研究者

【収 入】 0 円

【支 出】 0 円

【内 容】 科学の普及啓発に資する図書の寄贈

【実施場所】 豊中市、吹田市、大阪市

【実施日時】 2018 年 5 月

【対 象 者】 上記自治体の公立図書館

【収 入】 0 円

【支 出】 1,646 円

【内 容】 会員による科学普及活動～内山代表理事編 (1)

【実施場所】 鳥取大学農学部 (鳥取市湖山町南 4-101)

【実施日時】 2017 年 8 月 26 日

【対 象 者】 鳥取県土壌肥料研究会参加者

【収 入】 10,000 円

【支 出】 0 円

【内 容】 会員による科学普及活動～内山代表理事編 (2)

【実施場所】 大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校 (羽曳野市尺度 442)

【実施日時】 2017 年 6 月 14 日～2018 年 5 月 30 日 (計 17 回)

【対 象 者】 農業大学校受講者

【収 入】 265,200 円

【支 出】 152,880 円

【内 容】 会員による科学普及活動～森川理事編

【実施場所】 石川県政記念しいのき迎賓館 (金沢市広坂 2-1-1)

【実施日時】 2018 年 1 月 7 日～21 日

【対 象 者】 一般来場者

【収 入】 0 円

【支 出】 0 円

IV 社員総会の開催状況

1. 定時総会

【開催日時】 2017 年 8 月 19 日、16 時～17 時 30 分

【開催場所】 当法人事務局 (豊中市曾根東町 1-5-13)

【出席者数】 正会員 12 名 (正会員総数 26 名)

【議 案】 第 1 号議案 2017 年 5 月期事業報告及び活動決算の承認の件

第 2 号議案 定款の一部変更の承認の件

第 3 号議案 次期役員の選任の件

【審議結果】 第 1 号および第 2 号議案は、満場異議無く承認可決した。

第3号議案は、各立候補者が満場一致をもって選任された。

V 理事会その他の役員会の開催状況

1. 理事会

【開催日時】 2017年7月31日

【開催場所】 インターネット上（役員メーリングリスト上にて実施）

【出席者数】 理事3名（理事総数3名）、監事1名

【議案】 第1号議案 事業報告書案および決算報告書案の承認の件
第2号議案 定款の一部変更案の承認の件

【審議結果】 第1号および第2号議案は、満場異議なく原案通り承認した。

【開催日時】 2017年8月19日、17時30分

【開催場所】 当法人事務局（大阪府豊中市曾根東町1-5-13）

【出席者数】 理事3名（理事総数3名）

【議案】 次期代表理事および次期副代表理事の選定

【審議結果】 理事全員の互選の結果、いずれも現職が再選された。

以上